

夏の夜の夢

小田島雄志訳

ヘレナ登場

ハーミヤ　こんにちは、美しいヘレナ。どちらにお出かけなの？
ヘレナ　美しい？私が？どうしてそんなにでたらめなの？

デイミートリアスが愛しているのは美しいあなた、ああ、しあわせな美しいあなた！病気はうつるけど、器量もうつるものならあなたの美しさをうつしてほしいけど。私の耳にあなたの声を、私の目にあなたの美しい目を、私の舌にあなたの舌の甘いメロディーをうつして。世界が私のものなら、デイミートリアスは別にして、あとはみんなさしあげるわ、あなたのものにして。ね、教えて、あなたはどんな目つきで、どんな手管で、デイミートリアスの心を自由に手玉とるの？

ハーミヤ　私はいやな顔をするの、それでも愛してるって言うの。
ヘレナ　あたなのいやな顔の魅力が私の笑顔にあればいいのに。

ハーミヤ　私は悪口を言うの、それでも愛してるって言うの。

ヘレナ　あなたの悪口ほど私の祈りが愛を呼び覚ませばいいのに。

ハーミヤ　私がきらえばきらうほど、あの人には私につきまとうの。

ヘレナ　私が慕えば慕うほど、あの方は私をきらうの。

ハーミヤ　あの方がばかなまねをするのは私のせいではないのよ。

ヘレナ　そう、あなたの美しさのせい。私のせいであればいいのに。

ハーミヤ　心配しないで、あの人に二度と顔を見せないから。

ライサンダーと私は駆け落ちするのよ、いまから。

ライサンダーと会う前までは、このアテネは

パラダイスのように思われたわ、この私には。

ところが、どんな魔力があるのかしら、この人のうちに。

天国を地獄に変えてしまったのよ、見る見るうちに。